

令和6年度 第1回平塚市障がい者自立支援協議会 議事録

令和6年7月2日(月)10:00～  
平塚市役所・平塚税務署 本庁舎4階 410会議室

【委員】

参加者：遠藤委員、赤部委員、鈴木委員、与野委員、佐藤(綾)委員、佐々木委員、平嶺委員、宮崎委員、望月委員、佐草委員、島田委員、橋本委員、村田委員、山崎委員、益子委員、前田委員

欠席者：松本委員、佐藤(隆文)委員

【事務局】

田中福祉部長

障がい福祉課：市川課長、村田課長代理、古田主管、麻野主査、萩原主査、西谷主任、津田主任  
こども家庭課：佐伯課長代理、小瀬主査

オブザーバー：湘南西部障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター千葉氏

傍聴者 2名

開会の宣言

【課長】

定刻になり、これより協議会を始める旨の宣言がある。

【福祉部長】

挨拶

【委員】

委員の変更あり。竹内委員から平嶺委員に変更した。

【事務局】

資料の確認

【会長】

傍聴者の入場が許可される。(傍聴者2名)

議事

1 神奈川県日中サービス支援型共同生活援助ソーシャルインクルーホーム平塚万田に関する報告・評価

【グループホーム担当者】

報告・評価シートを基に報告。

## 質疑応答

### 【委員】

平塚市6名。他市町村の方は14名であるが、どの地域から入居しているのか。市外を受けるに  
あたり難しい事例はあれば教えてほしい。

### 【グループホーム担当者】

主に県内の他市町村の方が入居している。

### 【委員】

親族が遠方で困った時に相談しにくい事などあるか。計画相談支援事業所が遠方である場合、  
調整しにくい等の距離が離れていることの困難さはあるか。

### 【グループホーム担当者】

他県の方で、計画相談支援員がついておらず、入居に当たり計画相談支援員を探したことがあ  
った。その際には、他入所者を担当していた市内の計画相談支援員に依頼した。

入居している方は、年齢層が高いため、親族も高齢である。比較的当グループホームは親族と  
コミュニケーションが取れている。親族は、面会のため訪れてくれ、外出に付き添ってくれている。  
職員は色々なことが話し合える関係を築くことができている。親族と連絡が取れず困るというこ  
とはない。

遠方からの入居者は多い。当グループホームは全国 260 か所あり。東京都神奈川県内では  
25 か所。色々な自治体から、入居や緊急ショートステイの相談を受けている。

自治体によって通所交通費の支給に違いがある。

計画相談支援員がつけられないケースもそれなりにある。計画相談支援事業所の総数が少な  
いと思う。

### 【委員】

直近の退去状況について。1人目は1か月未満で退去、2人目は1年未満で強度行動障害を  
理由に退去している

重度心身障害者や強度行動障害の方を受け入れるにあたり、グループホームの体制について  
かなり考えていると思う。どのように検討しているか教えてほしい。

### 【グループホーム担当者】

重度心身障害者の方は、親族と入居のことについて色々話をした。グループホームでできる支  
援について説明したうえで入居してもらったが、グループホームの生活に慣れなかった。親族は心

配で頻回に来ていたが、最終的に親族が実家でみるという判断になった。

強度行動障害の方について、本人の状況、行動を理解した上で入居してもらったが、難しい方で、他の入居者に迷惑をかけてしまう行動が多々あり退去の判断をせざるを得なかった。

【委員】

重度心身障害者の方は、親族の介護負担を軽減するという目的でグループホームに入居したと思う。本人が実家に帰宅することについて検討されたか。

【グループホーム担当者】

入居を継続することについて親族と検討したが、実家で見るという判断になった。

【委員】

どのようなことを話し合ったのか。

【グループホーム担当者】

本人はペースト食で座位保持できず、リクライニング車椅子を利用する方だった。座位保持できずほとんどフラット状態で車椅子での食事提供は、生命に関わることであり、グループホームでは対応が難しかった。親族と本人の生活について話し合いを行ったが、最終的には1か月ほどで実家に戻るようになった。

【委員】

体験利用はないのか。あれば実際に入所する前に判断できるのではないか。親族は納得したかもしれないが、本人の気持ちはどうだったか。

【グループホーム担当者】

体験入居やショートステイを重ねてから検討して本入居する方もいる。

【会長】

自己評価の欄に「精神障がいの方の対応について難しいと感じている」とあるが、直近で退去した方で精神障がいの方はいなかった。難しいと感じながらも支援できている。どのような対応をしているのか。

【グループホーム担当者】

訪問診療や外部の病院などと連携しながら対応している。

## 2 平塚市障がい者自立支援協議会について

運営要綱に沿って説明。

第2条(5)に明記

質疑応答

【会長】

個々の課題を題材としながら地域に共通する課題として検討することが大切だと思う。

### 3 基幹相談支援センター事業報告について

資料2、資料6に基づき説明。

質疑応答

【会長】

令和6年1月に開設し、昨年度は3か月だけでも相談が多い印象だが、今年度はどうか。

【事務局】

4、5、6月と統計的に示すものはないが、当事者や家族からの相談よりも支援者からの相談が増えている気がする、自立支援協議会と繋がりの中で、顔の見える関係性を目指している。相談しやすい関係が築けているのではないかと。今後さらにより良い関係性を築いていきたい。

### 4 相談支援事業報告について

資料3、4、5、6に基づき説明。

質疑応答

【委員】

移動支援・同行援護の問合せが多くあるも、平塚市内の移動支援事業所が減少している。他市では、移動支援サービスを提供するため複数の事業所が連携できる体制を構築している。

グループホーム連絡会について。それぞれのグループホームの得意なものにはなにか、重度心身障害の方を受けられるのか、どの障害類型が多いのかなどの特徴を、計画相談支援事業所が知っていく必要があると感じている。

地域啓発に共同参画し、各事業所で年に1回くらいは研修を開催して各障がい者のニーズがあるのか確認していく必要がある。基幹相談支援センターは委託相談支援事業所の中心的存在になっている。

就労援助センターの報告がほしい。報告がなければ平塚市の就労状況についてなかなか見え

てこないのではないか。

【会長】

報告の仕方について検討してほしい。就労の関係について整理が必要と感じた。

【委員】

しせん相談室の報告から他市から転入する方のセルフプランが多いことについて。身体障がいだけではなくと思う。厚木市や茅ヶ崎市はほとんどセルフプランである。市の体制がセルフプランを認めていると思う。平塚市でも、育成会の会員の中で計画相談をつけていない方もいる。その方は軽度知的障がい自宅で住みながら一般就労している。福祉サービスを使っていないが、委託支援事業所を紹介しているも相談はしない。しかし母親は高齢で将来について悩んでいる。その方は、先日会社が撤退をして千葉に移ることになり、自宅から通えないため辞めざるを得なくなったことがあり、今後相談が必要なのだと思っている。もしもの時のために相談支援事業を使っていくことが、サービスを利用することに関わらず必要だと皆に説明している。高齢になった、仕事を辞めたといったタイミングで、相談が必要な方が多く出てくる恐れがある。平塚市の中でも見えていない人を把握し、相談支援事業所につなげていく取組が求められる。他市に対して、計画の必要性を呼び掛けていく必要があるのではないか。

【ナビゲーター】

他市の状況について。今年度から計画相談支援事業の実績が市町村ごとに報告されるようになる。課題は色々耳に入ってくる。数字が目立つ地域は、昨年度から具体的な話し合いをしている。公表された際にいろいろあるのではないか。

5 各部会、分科会の令和5年度活動報告及び令和6年度活動報告予定について

資料7、8に沿って説明

質疑応答

【会長】

圏域自立支援協議会でも平塚市のグループホーム連絡会の活動について報告をしていきたい。

6. その他

【委員】

神奈川県手をつなぐ育成会から子育て支援応援ブックを発行した。障害児がいる親のアンケートを基に作成した。育成会のメンバーは高齢になっているが、若い父母が子に障がいがあっても

悲しまず、成長とともに喜びがあると伝えられるような本を作った。ホームページの QR コードから、冊子がなくても情報が取れるようになっている。冊子は福社会館に在庫がある。もし配布希望があれば連絡ほしい。

令和6年 5 月 22 日に平塚市総合公園体育館福祉ショップのスペースに「ともいきスペース」を作った。障がいの受容ができていない方やインクルーシブ公園に遊びに来た方や障がいについて知りたいという方などに来ていただき休んでもらいたい。おもちゃや絵本や育成会からの参考になる本を置いている。毎月新しいものがみれるようにしている。必要な方にお声掛けをお願いしたい。皆さんもぜひ一度足を運んでもらいたい。

#### 【委員】

研修「愛着障害の理解と支援について」の周知。障害に対する理解が深まるとよいと考えている。60名定員。

#### 【ナビゲーター】

ナビだよりの周知。神奈川県障がい者自立支援協議会運営会議設置と第 1 回圏域自立支援協議会について。

#### 【事務局】

次回 令和6年10月下旬予定

閉 会